



女性花火師（鍵屋 15 代目当主）
天野安喜子さんが語る

日本人女性として初めて
北京オリンピック(柔道)の
審判を務め、話題に！

しなやかに たくましく 自分らしく輝く ～花火、柔道、和の心～

約 350 年続く宗家花火「鍵屋」を女性として初めて襲名した天野安喜子さんは、観客数日本一を誇る江戸川区花火大会をはじめ多くの花火大会を成功に導いてこられました。柔道家としても数々の大会で活躍され、日本人女性として初めて北京オリンピックの審判も務められました。

どんな時も前向きに、「しなやかに自分らしく挑戦と追求」を続けてこられたその思いや花火の歴史、舞台裏のこと、花火の見方などを音と映像を交えてお話しいたします。

とき 平成29年6月25日(日) 14:00～15:30

ところ タワーホール船堀5階 小ホール

(都営新宿線「船堀駅」下車すぐ)



講師 天野安喜子(あまの・あきこ)

江戸川区で鍵屋 14 代目の次女として誕生。
女性花火師（鍵屋 15 代目当主）。

元柔道選手で国際柔道連盟審判員の資格を持つ。段位は六段。全日本柔道連盟審判委員会副委員長および講道館評議員を務める。
芸術学博士。



入場無料

<申込・問合せ> 江戸川区女性センター

お申し込みは、5月21日(日)9:00 から電話またはファックスでお願いします。

TEL:03-5676-2455 FAX:03-5676-2458

※定員200名。子どもの保育(2歳以上の未就学児 10名まで。申込順)、
手話通訳をご希望の方は、6月9日(金)までにお申し込みください。

